

|   |  |                  |                   |
|---|--|------------------|-------------------|
| 科目コード／科目名<br>(Course Code / Course Title) | 自動登録／入門演習 E2e<br>(Introductory Seminars E2e) |                  |                   |
| テーマ／サブタイトル等<br>(Theme / Subtitle)         | 平安朝物語文学の読解                                   |                  |                   |
| 担当者名<br>(Instructor)                      | 青木 慎一(AOKI SHINICHI)                         |                  |                   |
| 学期<br>(Semester)                          | 秋学期(Fall Semester)                           | 単位<br>(Credit)   | 2単位(2 Credits)    |
| 科目ナンバリング<br>(Course Number)               | JAL1310                                      | 言語<br>(Language) | 日本語<br>(Japanese) |
| 備考<br>(Notes)                             |  |                  |                   |

#### 授業の目標 (Course Objectives)

変体仮名で書かれた物語を読解し、古典文学の研究方法の基礎を習得する。

Reading *monogatari* written in *hentaigana* and developing a foundation in the research methodologies in classical literature

#### 授業の内容 (Course Contents)

『源氏物語』蛍巻の輪読を通じて、翻刻、語釈、注釈、現代語訳、本文異同等を扱い、発表する。その上で、先行研究を参考に各自の関心に沿って作品分析を行い、成果をレポートとして提出する。

Through a seminar on *Hotaru* (Fireflies) of *Genji monogatari*, we will do presentations on reprints, lexical glosses, exegesis, modern translations, and textual differences. In addition, we will analyze works, consulting previous scholarship (according to one's interests), resulting in a report of results.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンスと分担決め
2. 変体仮名の読解、レジュメ作成・発表の注意点
3. 『源氏物語』の注釈史
4. 担当者による発表・討論(1)
5. 担当者による発表・討論(2)
6. 担当者による発表・討論(3)
7. 担当者による発表・討論(4)
8. 担当者による発表・討論(5)
9. 担当者による発表・討論(6)
10. 担当者による発表・討論(7)
11. 担当者による発表・討論(8)
12. 担当者による発表・討論(9)
13. 担当者による発表・討論(10)
14. まとめ

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

『源氏物語』のあらすじや人物関係を予め把握しておくこと。  
古典文法の知識が必須となるので、高校で学んだことをきちんと確認しておくこと。  
発表を聞いて分からなかったことは、すぐに調べておくこと。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

発表の内容(40%) / 授業への参加度(30%) / 最終レポート(Final Report)(30%)  
授業への参加度は、討論への貢献度と各回のコメントペーパーで評価する。

#### テキスト (Textbooks)

1. 松尾聡編、1994、『字典かな 出典明記・改訂版』、笠間書院 (ISBN:978-4305000002)  
かな研究会編『実用変体がな』(新典社、1988)ほか、変体仮名読解の手引きであれば、指定のテキスト以外でもかまわない。

#### 参考文献 (Readings)

1. 秋山虔ほか、1994、『源氏物語(3)』、小学館 (ISBN:4096580228)
2. 柳井滋ほか、2018、『源氏物語(4)』、岩波書店 (ISBN:9784003510186)
3. 柳井滋ほか、1994、『源氏物語(2)』、岩波書店 (ISBN:4002400204)
4. 石田譲二、清水好子、1979、『源氏物語(4)』、新潮社 (ISBN:9784305706812)
5. 玉上琢彌、1965、『源氏物語評釈(5)』、角川書店

6. 中野幸一、2016、『正訳 源氏物語 本文対照(5)』、勉誠出版 (ISBN:9784585295754)

7. 池田亀鑑、1953、『源氏物語大成』、中央公論社

その他、基礎文献については適宜授業内で紹介する。

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

- ・コメントペーパーの内容によっては、未提出同様の評価とする。
- ・授業中の私語、スマートフォンの使用等の行為に対しては厳しく対応する。

注意事項 (Notice)